

# 一般住宅・特定目的住宅 入居申込書(令和5年8月募集)

入居申込案内書の記載事項を了承のうえ、以下のとおり申込みます。

なお、この申込書の記入内容が事実と相違するときは、申込みを無効とされても異議のないことを誓約します。 令和 5年 月 日

## ■ 一般住宅に申込希望の方

一般住宅 申込番号
※300～400番台

**注** ポイント方式(申込番号P1～P100)は  
この用紙では受付できません

## ■ 特定目的住宅に申込希望の方

特定目的住宅 申込番号
※800番台

一般住宅・特定目的住宅双方の申込資格がある方は、この用紙で両方申込みできます。※住宅の申込番号は、申込資格等をよく確認のうえご記入ください。

申込者 (1)	フリガナ															
	氏名															
	現住宅種別	1. 民間借家 2. 公社・UR(旧公団)住宅 3. 市営住宅 4. 県営住宅 5. 持家(親族の持家を含む) 9. その他( ) ・多世代の近居申込みですか ( はい ・ いいえ )														
	現住所	郵便番号						電話番号	—							
												携帯番号	—			
勤務先名称	いずれかに必ず○印をつけてください 神戸市内に勤めていますか 1 はい 2 いいえ															
書類等 送付先 住所	郵便番号						※ 現住所以外の場所へ送付希望の場合は、ご記入ください。									

※令和5年8月8日現在の家族構成でお申し込みください。(現住所に住居登録があり、かつ同居していること。)

(離婚予定の方は鍵渡しまでに離婚が成立していること。結婚予定の方は申込可)

	フリガナ 氏名	性別	続柄	続柄 コード	生年月日	年齢	職業 コード	収入・所得		控除		手帳等の種類(等級)				指定 難病 該当
								所得 種類	年間総収入金額 (事業の場合は総 所得金額)(円)	寡 婦	ひ と り 親	身体障害者 手 帳	療育手帳 (知的障害)	精神障害者 保健福祉手帳 (精神障害)	障 害 年 金	
入居しようとする者(2)	①	男・女	本人	0	1	T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無
								事業等								
	②	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無	
							事業等									4・5・6
	③	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無	
							事業等									4・5・6
④	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無		
						事業等									4・5・6	
⑤	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無		
						事業等									4・5・6	
⑥	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無		
						事業等									4・5・6	
別居 扶養 (3)	男・女			T S H R		給与		有・無	有・無	1・2・3	A・B1・B2	1・2・3	1	有・無		
						事業等									4・5・6	

※ 収入・所得の欄は空白にせず ※ 障害のある方は、あてはまる手帳の  
必ず記入してください。 等級に必ず○をしてください。

職業コード (下記の番号を記入してください)								
1. 会社員	4. 団体職員	7. 学生・生徒・児童						
2. 会社役員	5. 自営業	8. 無職						
3. 公務員	6. パート・アルバイト	9. その他						

※世帯人数が7人以上で記入欄が足りない方は、  
同じ内容を記入した別紙を添付してください。 **この欄には記入しないでください**

※ この入居申込書に記入された事項は、神戸市個人情報保護条例に基づいて、  
この市営住宅の申込みの目的以外には、使用いたしません。

平成21年度から新優遇制度の導入により抽選番号を付与して抽選するため、特に下記  
1. 2. 3については記入内容に誤りがあれば「失格」になりますのでご注意ください。

1. 被災者資格について、次の(1, 2)のいずれかに必ず○をつけてください。  
(○印の記入がない場合は、「1 一般」とさせていただきます。)

申込資格	1 一般 2 被災者	資格確認には、A・B両方の証明が必要です。(※Aのみの記入は、「1 一般」となります。)	
		A. 被災証明の内容	B. 家屋解体を証明するもの(A欄に○を付けた方は必ず記入してください。)
		1. 全壊(焼)	1. 家屋解体証明書
		2. 半壊(焼)	2. 閉鎖事項証明書(閉鎖登記簿謄本)
被災時の住所			
被災時の住居種別		1. 持家 2. 公営住宅(市営・県営) 3. 公社・UR(旧公団)住宅 4. 民間借家 9. その他( )	

2. 落選回数について、1～7の該当する番号に必ず○をつけてください。(平成15年5月以降の定時募集が対象です。)  
(○印の記入がない場合は、「1. 0～4回」落選とさせていただきます。)

1. 0～4回	2. 5～9回	3. 10～14回	4. 15～19回	5. 20～24回	6. 25～29回	7. 30回以上
---------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------

(注) ・平成15年5月以降の定時募集のみ対象です。(ポイント方式・追加募集・再募集・平成23年5月以降の特定目的住宅を除く)  
・2～7に○をされた方で、当選後の書類審査で該当する落選者でないことが判明した場合は失格となりますのでご注意ください。  
・平成21年5月募集以降の当選者及び補欠繰上者で辞退又は棄権された方は、落選回数の履歴が一旦「0回」になります。

3. 世帯の状況について、1または2の該当する番号に○を付け、ア～スのいずれかに必ず○をつけてください。  
(○印の記入がない場合は、「ス 上記に当てはまらない世帯」とさせていただきます。)

世帯区分	1	ア 65歳以上の方のみの世帯(単身者含む)
		イ いずれか一方が65歳以上の夫婦のみの世帯(他に65歳以上の方がいる世帯を含む)
		ウ 65歳以上の方(いずれか一方が65歳以上の夫婦を含む)と18歳未満の児童のみの世帯
		エ 中度以上の障害者等がいる世帯(難病患者を含む)
		オ 母子・父子世帯(配偶者がおらず、かつ20歳未満の子を扶養している世帯)
		カ 夫婦(内縁を含む)または婚約者の合計年齢が70歳以下の世帯
		キ 18歳未満の子が3人以上いる世帯
		ク ハンセン病療養所入所者等
		ケ 中学校(これに準ずる学校を含む)を卒業するまでの子(平成20年4月2日以後に生まれた方)がいる世帯
		コ DV(配偶者等からの暴力)被害者がいる世帯 ※1
サ 中国残留邦人等世帯 ※国が発行する本人の帰国証明書が必要		
シ 警察の証明書等で確認できる犯罪被害者世帯		
2	ス 上記に当てはまらない世帯	

※1 「裁判所の保護命令」、「保護施設あるいは母子支援施設に入所中又は退所」(5年以内のもの)、婦人相談所等による配偶者等からの暴力を受けている旨の証明書又は行政機関等において配偶者等からの暴力を理由に避難している旨の証明書が必要

4. 困窮理由について、1～10のうち該当する番号全てに○をつけてください。

下記の住宅困窮理由に該当しない方は申込みできません。(騒音・日当り等、生活環境による理由は該当しません。)

1	倉庫・事務所など住宅でない建物に居住している
2	災害の危険があるような半壊住宅やバラックに住んでいる
3	他の世帯と同居していて、便所又は炊事場が共同である
4	住宅がないため、親族と別居している
5	部屋が狭い(1人あたり4.5畳以下又は最低居住面積以下)
6	正当な退去要求をうけているが、立退き先がない(自己の責めに帰する場合は除く)
7	通勤に片道1時間半以上かかる(電車等の待ち時間を除く)
8	収入と比較して家賃が高すぎる
9	婚約しているが、住宅がないため結婚がのびている(入籍予定日 月 日)
10	その他客観的にみて、上記のいずれかと同じような理由により住宅に非常に困っている
理由:	

5. 次の事項に必ず○をつけてください。

申込本人又は同居しようとする者に暴力団員はいない	1 い	2 ない
生活保護受給の有無	1 あり	2 なし

裏面のアンケートにご協力ください



6. 同意の有無について、次のいずれかに必ず○をつけてください。(該当しない場合、○印は不要です。)

私が当選した場合、記入した生活保護受給情報及び障害手帳の交付情報を当選時点の情報で事前確認することについて	1 同意する	2 同意しない
暴力団員であるか否かの情報を警察に照会することについて	1 同意する	2 同意しない

※ 同意の有無に係らず、資格審査時の書類提出は必要です。

(抽選結果通知用)

63 円

切手を必ず貼ってください

(注) 切手を貼っていない場合は、結果を通知いたしかねますのでご了承ください。

※ここでご回答いただいた内容は、今後の神戸市の住宅政策に役立てるための基礎資料として、統計的に処理します。

--

こちらの面もご記入ください。

**今回、あなたが申し込まれた市営住宅の入居審査等には一切影響しません**ので、ご協力をお願いいたします。

**I 現在のお住まいと世帯について**

問1 現在、何人でお住まいですか。

1～6のうち該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	1人
2	2人
3	3人
4	4人
5	5人
6	6人以上

問2 現在、お住まいの住宅の広さはどの程度ですか。

1～7のうち該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	25㎡未満 (およそ7.5坪未満)
2	25～30㎡ (およそ7.5～9.0坪)
3	30～40㎡ (およそ9.0～12.0坪)
4	40～50㎡ (およそ12.0～15.0坪)
5	50～60㎡ (およそ15.0～18.0坪)
6	60～70㎡ (およそ18.0～21.0坪)
7	70㎡以上 (およそ21.0坪以上)

問3 現在、お住まいの住宅の1ヶ月の家賃(共益費含む ※持ち家や間借りの場合、1ヶ月あたりの住居費負担)はいくらですか。

1～9のうち該当する番号1つに○をつけて下さい

1	1万円未満
2	1～2万円未満
3	2～3万円未満
4	3～4万円未満
5	4～5万円未満
6	5～6万円未満
7	6～8万円未満
8	8～10万円未満
9	10万円以上

**II 申し込まれた市営住宅での世帯について**

問4 あなたの家族全員の年収はどの程度ですか。

※ボーナスなどの臨時収入、年金、仕送り金なども含む

1～8のうち該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	0円(無収入)
2	1～100万円未満
3	100～200万円未満
4	200～300万円未満
5	300～400万円未満
6	400～500万円未満
7	500～600万円未満
8	600万円以上

問5 あなたの家族が生活する上で、支払うことができる家賃(共益費含む)の上限はどの程度だと思いますか。

1～9のうち該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	1万円未満
2	1～2万円未満
3	2～3万円未満
4	3～4万円未満
5	4～5万円未満
6	5～6万円未満
7	6～8万円未満
8	8～10万円未満
9	10万円以上

**III 住宅へのお考えについて**

問6 今回申し込まれた住宅を選んだ理由は何ですか。

1～3のうち最もあてはまる番号1つに○をつけて下さい。

※一般住宅と特定目的住宅の両方を申し込まれた方は、共通する項目を選んで下さい。

1	利便性・立地の良さ(便利な場所にある等)
2	住宅の面積・間取り・設備(エレベーター・風呂等)
3	当選しやすさ(過去の倍率が低い等)

問7 問6で「1 利便性・立地の良さ」に○をつけた方に

お聞きします。特に重視した点は何ですか。

1～9のうち最もあてはまる番号1つに○をつけて下さい。

1	駅やバス停から近い(交通利便性)
2	日常の買い物等がしやすい(生活利便性)
3	学校・保育園等から近い
4	病院・福祉施設から近い
5	親族・知人の家から近い
6	勤務地に近い
7	これから仕事を探すので、働ける場所が多い
8	住環境が良い
9	今住んでいる地域から離れたくない

問8 住みたい住宅の立地についてお聞きします。

どの区市営住宅であれば申し込みたいですか。

各区ごとに1～3のうち該当する番号を1つずつ選び、

○をつけて下さい。

東灘区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
灘区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
中央区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
兵庫区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
長田区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
須磨区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
垂水区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
北区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない
西区	1 申し込みたい	2 条件次第	3 申し込みたくない

↓  
1つでも○があれば「問9」へ

↓  
1つでも○があれば「問10」へ

問9 問8で1つでも「2 条件次第」に○をつけた方に

お聞きします。重視したい条件として、1～11のうち最もあてはまる番号1つを選び、○をつけて下さい。

1	駅やバス停から近い(交通利便性)
2	日常の買い物等がしやすい(生活利便性)
3	学校・保育園等から近い
4	病院・福祉施設から近い
5	親族・知人の家から近い
6	勤務地に近い
7	これから仕事を探すので、働ける場所が多い
8	住環境が良い
9	今住んでいる地域から近い
10	住宅の面積・間取り・設備(エレベーター・風呂等)
11	当選しやすさ(過去の倍率が低い等)

問10 問8で1つでも「3 申し込みたくない」に○をつけた方に

お聞きします。「申し込みたくない」理由として、1～9のうち最もあてはまる番号1つを選び、○をつけて下さい。

1	日常の買い物など生活するのに不便だと思うから
2	子供の学校・保育園等の転校・転園が必要になるから
3	現在通っている病院・福祉施設から遠くなるから
4	親族・知人の家から遠くなるから
5	勤務地に遠くなるから
6	これから仕事を探すので、働ける場所が少なくなるから
7	住環境があまり良くないから
8	今住んでいる地域から遠くなるから
9	その地域をよく知らないから

問11 あなたのお考えに最も近いものは次のうちどれですか。

1～3のうち該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	古さ、面積、設備等にかかわらず、今すぐ市営住宅に入居したい
2	今すぐ市営住宅に入居したいが、どこでもいいというわけではない
3	すぐに住宅に困ってはいないが、市営住宅があるなら入りたい

問12 将来的にどのような意向をお持ちですか。

1～3のうち、該当する番号1つに○をつけて下さい。

1	将来的には市営住宅を出て、持家や民間賃貸などに入居したい
2	将来的にも市営住宅に住み続けたい
3	分からない

ご協力ありがとうございました。